

目 次

1. バッテリの構造.....	1
1.1 バッテリとは	1
1.2 バッテリの構造	1
1.2.1 バッテリの構成	1
1.2.2 極板	2
1.2.3 セパレータ（隔離板）.....	3
1.2.4 極板群	4
1.2.5 電槽、蓋および液口栓	4
1.2.6 セル間接続と端子	5
1.2.7 電解液と精製水	5
1.3 バッテリの製造工程	7
2. バッテリの種類.....	8
2.1 バッテリの形式	8
2.2 バッテリの供給形態による種類	10
2.2.1 液入充電済バッテリ	10
2.2.2 即用式バッテリ	10
2.3 使用中の特性、形態による種類	10
2.3.1 カルシウムバッテリ	11
2.3.2 シール形バッテリ（制御弁式バッテリ）.....	11
2.3.3 ハイブリッドバッテリ	11
2.3.4 アンチモンバッテリ	11
3. バッテリの反応.....	11
3.1 バッテリの化学反応	11
3.2 バッテリの起電力	12
3.3 放電	12
3.4 充電	13
3.5 電解液と比重変化	13
3.5.1 比重	13
3.5.2 比重と充電状態	13
3.5.3 温度補正	14
4. バッテリの諸特性.....	15
4.1 バッテリの規格	15
4.2 放電特性	15
4.2.1 バッテリの容量	15
4.2.2 放電率と容量	16
4.2.3 温度と容量	16
4.2.4 始動性能	17

4.2.5 自己放電	18
4.3 充電特性	18
4.4 バッテリの寿命	19
5. バッテリの保守管理	19
5.1 仕入れたバッテリを販売するまでの保守管理	19
5.1.1 着荷時の点検	19
5.1.2 バッテリの保管管理	19
5.2 販売後のバッテリの安全・保守指導	20
5.2.1 バッテリの持ち運び時の指導	20
5.2.2 車両に搭載し使用中のバッテリの取扱い指導	21
5.2.3 バッテリの交換のしかた	23
5.2.4 日常点検	24
6. バッテリの充電のしかた	25
6.1 普通充電	25
6.1.1 定電流充電法	25
6.1.2 定電圧充電法	25
6.1.3 準定電圧充電法	26
6.1.4 急速充電法	26
6.2 充電の方法と特性	27
初充電	27
6.2.1 充電	27
6.2.2 充電時の正しい作業手順	27
7. バッテリの故障	28
7.1 バッテリの寿命と故障の概要	28
7.2 故障の診断法	28
7.2.1 外観点検	28
7.2.2 液量点検	29
7.2.3 比重と充電状態の点検	29
7.3 バッテリ故障の内容	29
7.3.1 取付け不良	29
7.3.2 排気孔部のつまり	29
7.3.3 電解液の過不足	30
7.3.4 電解液の凍結	30
7.3.5 充電不足	30
7.3.6 過充電（过大電流充電含む）	30
7.3.7 大電流放電	30
7.3.8 付着物による損傷	31
7.4 バッテリの不具合が起きた時の技術サービス	31
7.5 バッテリ使用可否の判定	31

7.5.1 外観点検	31
7.5.2 電解液の比重点検	31
7.5.3 充電による点検	31
7.5.4 バッテリテスター	32
7.6 内部故障の状態	33
7.6.1 極板群	33
7.6.2 正極板	34
7.6.3 負極板	34
7.6.4 セパレータ	34
7.6.5 接続部品	35
8. バッテリの正しい取扱い方	35
8.1 防爆取扱い	36
8.1.1 爆発の原因	36
8.1.2 爆発反応	36
8.1.3 爆発の範囲と状況	36
8.1.4 バッテリから発生するガス	37
8.1.5 水素ガス	38
8.1.6 爆発要因について	38
8.1.7 防爆取扱い	39
8.1.8 事故発生時の処置	39
8.1.9 事故発生時の確認ポイント	39
8.1.10 ブースターケーブルの取扱い	40
8.2 電解液の取扱い	40
8.2.1 電解液が目に入った場合の処置	41
8.2.2 電解液を飲みこんだ場合の処置	41
8.2.3 電解液が皮膚に付着した場合の処置	41
8.2.4 電解液の流出とその処置	41
8.2.5 事故現場に対する処置	41
8.2.6 中和の方法	41
8.3 電解液取扱い時の注意事項	41
8.3.1 保護具の種類	41
8.3.2 予防処置	41
8.3.3 電解液貯蔵上の注意	42
8.3.4 電解液運搬上の注意	42
8.3.5 電解液取扱い上の注意	42
8.3.6 硫酸	42
8.4 使用済みバッテリの取扱い	43
8.4.1 使用済みバッテリ運搬上の注意	43
8.4.2 使用済みバッテリの置場所と保管の仕方	44

8.4.3 使用済みバッテリの処理	44
8.5 取扱いミスによる事故事例	44
8.6 毒物劇物取締法の概要	45
8.6.1 目的、販売業の登録、毒物劇物取扱責任者	45
8.6.2 取扱いについての注意、容器などの表示	45
8.6.3 貯蔵設備、譲渡、交付の制限	45
8.6.4 廃棄、事故の際の処置	46
8.7 化学物質安全性データシート（MSDS : Material Safety Data Sheet）について	46